

支援プログラム

◆事業所名

放課後等デイサービス n デジ

◆法人（事業所）理念

- ・何事もまずは評価をせずにありのままを受け止める
- ・既存にとらわれず、時代にあわせた新たな生き方を意識する
- ・常に本質を考える

◆支援方針

・利用児童本人の状況、意思、考えを尊重し、病理モデルではなく社会モデルを中心に据えながら社会との接続に努める

◆営業時間

平日 11:30～19:30

土曜 9:00～17:00

◆サービス提供時間

平日 13:00～18:30

土曜 10:00～16:30

◆送迎の有無

有り

*健康・生活・・・心身の健康や生活に関する領域

- ・健康状態の維持、改善
- ・生活リズムや生活習慣の形成
- ・基本的な生活スキルの習得

◎飲食の自己管理（いつ、何回等の調整）

◎手洗い、排泄、消毒等の日常生活の基本動作

- ◎継続した施設利用での生活リズム
- ◎環境の整備（1人になれる空間や部屋）
- ↳自分の事に集中しやすい環境作り
- ◎時間の管理（次の行動や終わり時間の目安）

*運動・感覚・・・運動や感覚に関する領域

- ・姿勢と運動、動作の向上
- ・姿勢と運動、動作の補助的手段の活用
- ・保持する感覚の総合的な活用

- ◎キーボードやタッチパネル操作で手指感覚を培う
- ◎聴覚過敏、視覚過敏に対する感覚の補助手段を養う
- ◎姿勢維持をしやすい様、児童に合わせた椅子を用意

*認知・行動・・・認知と行動に関する領域

- ・認知の発達と行動の習得
- ・空間、時間、数等の概念形成の習得
- ・対象や外部環境の適切な認知と適切な行動習得

- ◎3Dアバターの作成やドローン、VRゴーグルを使用しての空間認知
- ◎知育玩具（マンカラやブロック崩し）を使用しての空間認知
- ◎スケジューリング（時間の管理）

*言語・コミュニケーション・・・言語、コミュニケーションの獲得に関する領域

- ・言語の形成と活用
- ・言語の受容及び表出
- ・コミュニケーションの基礎的能力の向上
- ・コミュニケーション手段の選択と活用

- ◎マルチゲーム（カードゲーム）を利用してのコミュニケーション
- ◎したい事、困りごと、援助して欲しい時、必要な行動・場面で発揮できるよう支援
- ◎集団の中で「入れて」「貸して」といった相手の返事を待つ、
「あとでね」といった断るというやりとりをスムーズに行うための見本や助言

*人間関係・社会性・・・人との関わりに関する領域

- ・他者との関わり（人間関係）の形成
- ・自己の理解と行動の調整
- ・仲間づくりと集団への参加

◎マルチゲーム（カードゲーム）を使用してのコミュニケーション

◎マルチゲームやオンラインゲームを通じて SST（ルールやマナーの経験）を行う。

◎失敗や負けを受け入れるといった他者と生活していくのに必要なスキルの習得

・ネットトラブルやネット依存症等のトラブルを避けるのではなく、その場面に直面した時の対処法を学ぶ場に。

・親や児童がいつでも誰にでも相談できる環境づくり

・情報活用能力の育成

プログラミングソフト～計画的に取り組む

↳論理的に順序だてて考える力

↳自己表現する楽しさ

作品完成

↳自己肯定感の向上

↳他者の作品で他者理解を広める

↳“わからない”を伝えられるようになる

↳協力して取り組む楽しさ、難しさを感じる

◆職員の質の向上に資する取組

- ・各種研修を実施
- ・定期ミーティング

◆主な行事等

- ・買い物実習や料理等、その時々でのイベント実施
- ・ゲーム大会の開催や外部の大会への参加